

# 令和元年度事業報告書

(平成31年4月1日から令和2年3月31日まで)

公益財団法人本庄国際奨学財団

# 事業報告書

(第 25 期：平成 31 年 4 月 1 日から令和 2 年 3 月 31 日まで)

## 概要

令和元年度は外国人留学生 37 名、日本人国内大学院生 10 名、海外留学日本人大学院生 31 名、海外奨学金プログラム 17 名、「食と健康」研究助成金対象者 4 名に対して奨学金および研究助成金の支給を行った。

外国人留学生および日本人国内大学院生とは毎月面接を行い、研究の進捗状況について報告を受け生活上の悩みなどについてアドバイスを行った。

また、研究テーマ発表会や OB, OG との交流イベントを開催しその親睦を深めた。

平成 23 年 3 月 11 日の東日本大震災の被災学生に対する奨学援助事業は 9 年目を迎えたが、引き続き、東北大学、福島大学、岩手大学、福島県立医科大学、岩手県立大学の 5 大学に対して合計 2,300 万円の義援金寄付を行った。

また、被災地の研修旅行を実施し、地元の方との交流のほか仮設集合住宅住民へペットボトル飲料をお届けするボランティア活動（通称・水ボラ）を行った。

令和元年度第 23 期海外留学日本人大学院生（秋採用）の募集選考については、応募者が 681 名あり、新規採用 4 名を決定、令和元年 9 月より奨学金を支給開始した。

令和 2 年度第 24 期奨学生には、応募が外国人留学生（春採用）893 名、日本人国内大学院生プログラムに 313 名、「食と健康研究助成金プログラム」には 36 件あった。

選考委員の厳正な書類審査と、面接審査を経て外国人留学生 15 名、日本人大学院生 7 名、研究助成金 6 名、アメリカ国内での 5 つの奨学金プログラムにおける採用 16 名、合計 43 名の新規採用を決定した。

## A 事業実績

令和元年度に実施した事業の詳細は次のとおりである。

### 1. 奨学金支給事業

次の各奨学金プログラムに奨学金・助成金を支給した。

No.	奨学金プログラム別	支給数	奨学金	備考
1	外国人留学生	37 名	1 人当たり月額 15 万円 から 20 万円	令和元年度奨学生 一覧(添付1) 令和元年度 海外 プログラム奨学生一 覧(添付 2)を参照
2	日本人国内大学院生	10 名		
3	海外留学日本人大学院生	31 名		

4	海外プログラム (5プログラム)	17名	1プログラム当たり総額 30,000USドル	
5	「食と健康」研究助成金 ※	4名	100万円から300万円 まで	研究助成金対象者 一覧(添付3)を参 照
6	東日本大震災の被災学生 への奨学金	東北5 大学	東北大学 700万円、福 島大学 500万円、福島 県立医科大学 300万 円、岩手大学 500万 円、岩手県立大学 300 万円 計 2,300万円	

## 2. 研究成果報告会

平成29～30年度の「食と健康」研究助成金受賞者5名及び伊藤園中央研究所による研究成果報告会を開催した。

日時：令和元年12月6日(金)

場所：グランドプリンスホテル新高輪

参加者：研究助成金選考委員、研究助成金受賞者、奨学生、株式会社伊藤園中央研究所研究員、財団職員合計25名

## 3. OB会、交流会等

OB/OGと現役奨学生との交流を深めるため、次のとおり各種イベントを開催した。

No.	イベント名	日時・場所・出席者
1	令和元年度卒業 生による修士・博 士論文発表会	・令和元年5月19日(日) ・場所:渋谷エクセルホテル東急 ・奨学生、OB/OG、計約50名
2	北区赤羽マラソン 20kmリレー参加	①令和元年6月8日(土) ②令和元年11月9日(土) 上記の2回、荒川河川敷で行われた北区主催の20kmリレー(5km×4人)に、OB、現役の有志で3チームを編成して参加。終了後、応援者と共に学生寮にて親睦を図った。 ・各回 奨学生、OB/OG、約20名参加
3	研修旅行 (工場見学)	・令和元年6月14日(金)～15日(土) ・株式会社伊藤園相良工場、中央研究所、浜岡工場、株式会社ホテイフーズコーポレーション富士川工場において茶葉の製

		造、飲料のボトリングを見学。 ・奨学生等 計 20 名
4	ワークショップ (2回実施)	①令和元年7月6日(土)(第14回) ・場所:渋谷エクセルホテル東急 ・講師:国立研究開発法人総合研究所 エネルギー・環境領域 研究員 マセセ タイタス ニヤムワロ ・講演テーマ:カリウムは熱いうちに打て! ・奨学生、OB/OG、計約 50 名 ②令和元年11月17日(日)(第15回) ・場所:渋谷エクセルホテル東急 ・講師:HERS M&S(ヘルス エムアンド エス)代表 児林 聡美 ・講演テーマ:食情報のウソ?ホント? ・奨学生、OB/OG、計約 40 名
5	研修旅行(東日本 大震災被災地に おけるボランテ ィア活動)	・令和元年9月21日(土)~22日(日) ・岩手県陸前高田市を訪問し、シンポジウムのほかペットボ トル飲料をお届けするボランティア活動を実施。 ・奨学生、OB/OG、団体役職員 計約 40 名
6	忘年会	・令和元年12月26日(木) ・場所:品川プリンスホテル ・奨学生、OB/OG、団体役職員 計約 90 名
7	歓送迎会および研 究助成金授賞式	・新型コロナウイルス禍に伴い中止

#### 4 募集・選考

各奨学金プログラムの募集・選考を次のとおり実施した。

No.	プログラム別	期別	申請受付	書類選考	面接選考	最終決定	応募	合格 ※
1	外国人留学生 (秋採用) (春採用)	23 期	平 31. 4.1~4.30	令元. 5.1~6.30	令元.7月	令元.8月	681	4
		24 期	令元. 9.2~10.31	令元. 11.1~令 2. 1.31	令 2.2月	令 2.3月	893	15

2	日本人海外留学大学院生	23期	平31. 2.1~4.30	令元. 5.1~6.30	令元.7月	令元.8月	173	4
3	日本人国内大学院生	15期	令元. 9.2~10.31	令元. 11.1~令 2. 1.31	令2.2月	令2.3月	313	7
4	「食と健康」研究助成金	8期	令元. 9.2~10.15	令元 10.20~ 12.31	令2.2月	令2.3月	36	6

※選考結果：令和2年度奨学生および研究助成金対象者一覧（添付○）を参照。

#### 5. 学生寮の運用開始

学生寮「春風荘」（東京都王子本町2-16-2）は、令和2年3月31日現在、4名の奨学生が居住している。

また、令和2年5月1日より、学生寮「京都春風荘」（京都市上京区南佞町329）の運営を開始すべく準備を行った。

### B 処務の概要

#### 1. 理事会

No.	会議別	日時・出席	議案・報告事項	審議結果
1	第1回定時理事会 (書面による決議)	平成31年 4月22日 (決議があったとみなされた日) 理事9名 監事2名	1号:平成30年度事業報告書及び収支決算書の承認の件 2号:令和元年度株式会社伊藤園株主総会における議決権行使の件	原案通り可決承認された。
2	第1回臨時理事会	令和元年 5月8日 場所:ザ・キャピトルホテル東急 理事8名 監事2名	1号:規程改正の件(選考委員会運営規程、学生寮運営管理規程) 報告1:理事長及び常務理事の職務執行状況について	原案通り可決承認された。

3	第2回臨時 理事会 (書面による 決議)	令和元年 7月30日 (決議があった とみなされた 日)  理事9名 監事2名	1号:令和元年(第23期)外国人留学生奨 学金(秋採用)選考結果承認の件 2号:令和元年(第23期)海外留学日本人 大学院生奨学生選考結果承認の件 3号:Honjo Foundation-Jack Lewis (USC, IBEAR)奨学金プログラム奨学生選考 結果承認の件 4号:奨学金支給規程の改正について 5号:高校生奨学金の経済的条件部分の 変更について	原案通り 可決承認され た。
4	第2回定時 理事会 (書面によ る決議)	令和2年 3月18日 (決議があった とみなされた 日)  理事9名 監事2名	1号:令和2年度事業計画書および収支予 算書および収支予算書、並びに設備 投資の見込み承認の件 2号:令和2年度(第24期)奨学生および 研究助成金選考結果の承認の件 3号:理事候補者名簿承認の件 4号:高校生奨学金選考分科会委員の選 任と選考委員会規程改正の件 5号:令和2年度第1回定時評議員会招集 の件 報告1:京都学生寮の運用開始について 2:令和元年度奨学生卒業の報告 3:理事長及び常務理事の職務執行 状況について	原案通り 可決承認され た。

## 2.評議員会

No.	会議別	日時・出席	議案・報告事項	審議結果
1	定時評議員会	令和元年 5月8日  場所:ザ・キャピトルホテル東急  評議員 10名	1号:平成30年度収支決算書の承認の件 2号:規程改正の件(評議員会運営規程、役員及び評議員の報酬並びに費用に関する規定) 3号:令和元年度理事及び監事の報酬額の承認の件 4号:評議員会議録署名人選任の件 報告1:平成30年度事業報告 報告2:経済的理由により修学が困難な高校生に対する奨学金の実施	原案通り可決承認された。

## 3.選考委員会

No.	会議別	日時・出席	議案	結果
1	第1回奨学生選考委員会 (書面による決議)	令和元年 7月30日 (決議があったとみなされた日) 選考委員 5名	1号:令和元年度(第23期)外国人留学生奨学生(秋支給開始)選考の件 2号:令和元年度(第23期)海外留学日本人大学院生奨学生選考の件 3号:Honjo Foundation-Jack Lewis (SC, IBEAR)奨学金プログラム奨学生選考の件	1号:4名 2号:8名の合格を決定 3号:原案を承認
2	第2回奨学生選考委員会 (書面による決議)	令和2年 3月2日 (決議があったとみなされた日) 選考委員 5名	1号:令和2年度(第24期)外国人留学生奨学生選考の件 2号:令和2年度(第15期)国内日本人大学院生奨学生選考の件 3号:海外奨学金プログラム奨学生選考の件	1号:15名 2号:7名の合格を決定 3号:原案を承認
3	第1回食と健康研究助成金選考委員会	令和元年 12月6日 (書類選考) 選考委員 3名	1号:令和2年度食と健康研究助成金書類審査合格者の件	9名の合格を決定

4	第2回食と健康研究助成金選考委員会	令和2年 1月17日 (研究発表による選考) 選考委員3名	1号：令和2年度食と健康研究助成金第一次面接審査合格者の件	6名の合格を決定
---	-------------------	--	-------------------------------	----------

**C 登記**

特になし。

**D 届出および申請**

内閣総理大臣に対し、次の届出および申請を行った。

- (1) 令和元年6月22日 平成30年度事業報告書等の提出
- (2) 令和2年3月30日 令和2年度事業計画書等の提出

以上

令和2年6月  
公益財団法人本庄国際奨学財団